

第2学年学級活動(2)指導案

日 時：令和○年○月○日(○)○校時
学 級：第2学年○組○名
場 所：2年○組教室
授業者：○○ ○○

- 1 題材 「『ありがとう』をつたえよう」(出典：『小学 道徳 生きる力2 日本文教出版』を参考)
学級活動(2) ア 基本的な生活習慣の形成

2 題材について

(1) 児童の実態

本学級の児童の多くが配付された1人1台端末は、比較的上手に使いこなすことができ、様々な教科学習の中で使ったり、時には1人1台端末を用いて学習を進めたいと自ら発言したりすることもあり、児童の身近な学習用具として定着しつつあるのが現状である。一方で、家庭への持ち帰りを前に、大人の目の届かないところでも自律して使用できることが期待されるため、一人でも上手に使えるためのスキルを身に付ける必要がある。

(2) 題材設定の理由

道徳教材「おばあちゃん お元気ですか」において、児童は、離れたところに住んでいる祖母に電話を使って話をすることができ、家族愛を育んだ。児童の生活環境においても、親しい親族が近くにいない家庭もあり、連絡を取る手段として手紙やメール、電話、スマートフォンを使ったテレビ通話などが考えられる。対面に代わる連絡手段として、それらの機器の使い方についてそれぞれのよさを生かしながら使える力を身に付けられるようにする。

3 評価規準

よりよい生活を築くための 知識・技能	集団や社会の形成者としての 思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係を よりよくしようとする態度
自己の身の回りの諸課題の改善に向けて取り組むことの意義を理解し、基本的な生活を送るための知識や行動の仕方を身に付けている。	自己の身の回りの諸課題を知り、解決方法などについて話し合い、自分に合ったよりよい解決方法を意思決定して実践している。	自己の生活をよりよくするために、見通しをもったり振り返ったりしながら、進んで課題解決に取り組み、他者と仲よくして人間関係を形成しようとしている。

4 本時のねらい

お世話になっている人に感謝を伝える手段について、それぞれのよさと気を付けるべき注意点を理解したうえで、手紙、電話、メールを選択し、利用することができるようにする。

5 本時の展開

時間	児童の活動	指導上の留意点	目指す児童の姿
<p>導入(つかむ)</p>	<p>1. 道徳の学習を思い出 し、自分にとって大切 な人を思い浮かべる。</p> <p>・ウェビングマップに自分 の大切な人を書く。 (ワークシート1)</p> <p>2. めあてを確認する。</p>	<p>○児童にとって、大切な人を思い 浮かべられるようにする。一人 でもよいし、複数人でもよいことを 伝える。</p> <p>○ウェビングマップを使い、自分 と大切な人の関係を可視化す る。</p> <p>○道徳の時間の後、感謝の気持ち を伝えられたかどうか尋ねる。</p> <p>○遠方にいたり、施設に入居され ていたり、すぐに伝えることが 難しい児童を把握しておく。</p> <p style="text-align: center;">感情を確認</p>	
<p>「ありがとう」の気持ちをうまくつたえるために、どのようにしたらよいか 考えよう。</p>			
<p>展開(さぐる)</p> <p>(見つける)</p>	<p>3. どのような方法で大切 な人に気持ちを伝え るのか考える。 (ワークシート2)</p> <p>・会って伝える ・手紙で伝える ・電話で伝える ・メールで伝える</p> <p>4. 自分の大切な人に気持 ちを伝えるとき、ど のような内容をどのよ うな方法で伝えることが 適切なのか考える。 (ワークシート3)</p>	<p>○気持ちを伝えるためには、その 目的や状況に合わせて、様々な手 段があることを考えられるよう にする。</p> <p>・会って伝える→普段会える人、面 と向かって伝えられるよさ。</p> <p>・手紙で伝える→普段会えない遠 い人でも、文字で伝えるよさ。</p> <p>・電話で伝える→普段会えない遠 い人、自分の声で伝えるよさ。</p> <p>・メールで伝える→普段会えない 遠い人、写真も送れるよさ。</p> <p style="text-align: center;">原因を特定</p> <p>○自分で書いたウェビングマップ を見ながら、気持ちを伝える場 合、どの手段を選ぶとよいか考 えられるようにする。</p> <p style="text-align: center;">対応を検討</p>	

	<p>5. クラス全体で交流する。</p> <p style="text-align: center;">対話のポイント</p>	<p>○だれにどのような手段で気持ちが伝えられるかを、考えるようにする。場合によっては、複数の手段を考えてもよいことを伝える。</p> <p>○全体交流を通して、だれにどのようなことを書くとよいか悩んでいる児童のヒントとなるようにする。</p> <p style="text-align: center;">行動の準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ぼくはおじいちゃんが遠くにいるから、いつもは電話だけだけど、メールも使ってメッセージを送ってみたい。 ・わたしは習ったばかりの漢字を使って、おばあちゃんに手紙を書きたい。 <p>○手紙やメールといった文字情報で気持ちを伝える場合には、読み返したり、大人に一度見てもらったりするなど、立ち止まって、考えて、相談することが大事だということを共通理解する。</p>	<p>自分の身の周りの人を思い浮かべ、その人に合った方法などについて話し合い、よりよい解決方法を意思決定して実践しようとしている。</p> <p style="text-align: right;">【思考・判断・表現】</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl;">まとめ(決める)</p>	<p>6. クラス全体で交流したことを参考に、自分の大切な人へ気持ちを書く。</p> <p style="text-align: right;">(別紙資料)</p>	<p>○気持ちを伝える相手や状況、その人のいる場所によって、様々な手段を使ってよいことを伝える。</p>	